

植物生産化学特論演習 (2単位)

担当者氏名 樋口恭子・横田健治

◆学習・教育目標 (到達目標を記載)

植物生理学の研究課題設定、考え方、実験手法などを高度化することで有益な情報の獲得する方法をみずから発表し、討議に参画することで目的に対する情報獲得、理解、要約、説明、討議する能力をやしなう。

◆取り扱う領域 (キーワードで記載)

養分吸収 _____ 微量元素 _____ 光合成 _____ 有害元素 _____
 土壌病害 _____ 一次代謝 _____ 根系 _____

◆授業の進行等について

	テーマ	内容	準備学習(予習復習)等の内容と分量
1	環境要因の概観	左記課題に関する最新の論文、すぐれた原書を各自で検索し、それを簡潔に他者に説明したうえで、自由討議を行う。	あらかじめ紹介する文献を選定し、熟読したうえで要約資料を作成して参加者に配布する。
2	窒素栄養生理		
3	リン酸栄養生理		
4	鉄栄養特論		
5	鉄栄養と光合成		
6	鉄の移動メカニズム		
7	酸・アルカリ土壌の植物生理		
8	塩類耐性		
9	ストレス応答概説		
10	抗菌物質		
11	誘導抵抗性関連物質		
12	分子の精製・単離方法		
13	有用微生物		
14	植物栄養とシグナル伝達		
15	分子育種		

◆教科書及び資料 (授業前に読んでおくべき本・資料)

書名／著者／発行所 (発行年)

各自で検索・選定した文献

◆授業をより良く理解するために便利な参考書・資料等

書名／著者／発行所 (発行年)

研究室に備え付けの教科書や事典

◆評価の方法 (レポート・小テスト・試験・課題等のウェイト)

各自の文献紹介によって評価する

◆オフィスアワー

事前にメールで日時を打ち合わせること

◆その他受講上の注意事項